

来週の「売り物記事」はこれ



2019年10月25日号

毎日新聞東京本社 編集編成局・販促宣伝部

新シリーズ「受験のトビラ」

教育面 28日(月)

受験が迫っているのに、どうしてこの子は勉強してくれないんだろう？
「成績向上につながる知恵はないかしら……」。28日から始まる「受験のトビラ」はそんな悩みを抱えるママやパパのための新コーナーです。目玉は「やる気レシピ」。子どものやる気を引き出すコツをさまざまな専門家に聞きます。初回は「ピリギヤル」で有名になった坪田信貴さんです。毎月1回掲載します。



「Connect パラリンピック300日前企画」

1面など 28日(月)から



東京パラリンピックは30日で開幕まで300日を迎えます。車いすラグビー最年少代表で福島県出身の橋本勝也選手(17)のインタビュー、障害者スポーツの強化拠点の深掘りなど、28日朝刊からワッペン企画「CONNECT(コネクト=つながり)」で、パラリンピックに関わる人・話題を連日お届けします。

ゲコノミストだって飲みたい！

夕刊特集ワイド 29日(火)

無理にアルコールを勧められるなど、お酒が飲めない「下戸」の人たちは肩身の狭い思いを強いられがちです。そんな中、下戸ならではの視点で情報交換するフェイスブックの公開グループが活気づいています。その名も「ゲコノミスト」。参加者は約1700人にも上ります。メンバーの一部が集う「ゲコナイト」と呼ばれる飲み会があると聞いて、記者が取材に向かいます。



論点「高齢者の運転」

オピニオン面 30日(水)



高齢ドライバーによる交通事故が後を絶ちません。誤った運転操作や判断の遅れなど、加齢が原因と見られるケースも少なくありません。一方で、高齢を理由に運転を禁止すれば、地域によっては移動手段を失うだけでなく、要介護となるリスクが高まるという研究もあります。運転の可否をどうやって見極めたらよいのでしょうか。予防技術はどこまで進んでいるのでしょうか

急増インフルエンザ、対策は？

くらしナビ面 30日(水)

インフルエンザは毎年12～3月に流行しますが、今年は異例の早さで患者が増えています。中でも、台風19号の被災地では、被災者がひしめく避難所で特に注意が求められます。インフルエンザを発症すると、38度以上の高熱や痛み、だるさが続くため、感染はなるべく避けたいところ。予防するために何ができるのか、専門家にポイントを聞きます。



若い世代のがん、治療に伴う悩みと課題とは

くらしナビ面 31日(木)



15～39歳の思春期・若年成人(Adolescent and Young Adult)のがん患者は「AYA世代」と呼ばれています。年代ごとに発症しやすいがんの種類が異なるため、治療法もさまざま。生活でも、中学生から社会人、子育て世代と大きな変化があるため、ニーズに合った支援が求められています。AYA世代に多い乳がんや白血病の経験者に、治療にまつわる悩みや課題について聞いてみます。

介護崩壊——2040年への序章

くらしナビ面 1日(金)から

2040年ごろ、国内では高齢者人口がピークを迎えます。1人暮らし高齢者の数も増えますが、すでに介護や医療インフラは圧倒的に足りなくなりつつあり、家族介護に逆戻りしかねない「超介護危機」がすぐそこに迫っています。人口は減り、国の財政がさらに悪化し、年金不安が増すなか、2040年に向かって何が起ころうとしているのか、6回にわたって報告します。



米大統領選まで1年

2面 3日(日)

「トランプ米大統領が再選を目指す大統領選まで11月3日であと1年。政権奪還を狙う野党・民主党の候補指名争いは20人近くによる混戦が続いています。ウクライナ疑惑を巡る弾劾審査の追及を受けるトランプ陣営と与党・共和党は、本人が支持者に直接訴える集会「トランプ・ラリー」中心の選挙戦を展開。それぞれの支持者の動向を含めた選挙戦の現状を追います。

※ 都合によっては掲載日や内容を変更することがあります。